



## C-奨学金申込情報

1. 第二種奨学金について次のことに答えてください。
- (1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。 (1) 万円
- (2) あなたは何月分から貸与を希望しますか。 (2) 西暦(4桁) 年 月  
(注) 奨学生採用後は貸与と始期の変更はできません。 半角数字
2. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。
- (1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。 (1) はい いいえ
- (2) 入学時特別増額貸与奨学金を希望される方は、希望金額を選択してください。  
(2) 10万円 20万円 30万円 40万円 50万円
3. 利率の算定方法について次のことに答えてください。
- (1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。  
(1) 利率固定方式 利率見直し方式

## D-あなたの入学(予定)先情報・在学情報

1. 入学(予定)先
- (1) あなたの入学(予定)先の学校を選択してください。  
(1) 大学(学士取得) 短期大学(準学士取得) 語学学校 海外の大学日本校
- (2) 留学予定先の国名について選択してください。  
(a) 留学予定先の国名の地域を選択してください。 (2)(a)
- (b) 留学予定先の国名を選択してください。 (b)
2. 学校(現在通っている、あるいは通っていた学校について入力してください。)
- (1) あなたの学校名を確認してください。 (1) ××高等学校
- (2) あなたの全・定・通課程を選択してください。 (2) 全日制 定時制 通信制
- (3) あなたの在学している学科を選択してください。 (3)
- (4) あなたの学年・組を記入してください。 (4) 学年 組  
全半角10文字以内
- (5) あなたの卒業予定・卒業年月を記入してください。  
(5) 西暦(4桁) 年 月卒業予定・卒業  
半角数字

## E-あなたの履歴情報

- あなたはこれまでに日本学生支援機構あるいは日本育英会の奨学金の貸与を受けたことがありますか。  
はい いいえ
- 「はい」と答えた人はその時の奨学生番号を記入してください。  
※貸与を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。  
※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。
- 奨学生番号 1     
(例: 603 00 999999) 半角数字

## F-保証制度

1. あなたは「確認書兼同意書」を学校に提出していますか。 1. はい いいえ

## G-あなたの返還誓約書情報

1. あなた自身について入力してください。
- (1) あなたのお名前は×× ××さんですね。
- (2) あなたの性別を選択してください。 (2) 男 女
- (3) あなたの生年月日は××年×月×日ですね。 (3) 成年判定
- (4) あなたの住民票に記載されている住所を記入してください。  
(4) (郵便番号)  -    
半角数字
- 住所1(自動入力)
- 住所2(番地以降)
- (5) あなたの電話番号を記入してください。 (5)  -  -   
半角数字
- 携帯電話の電話番号を記入してください。 (携帯)  -  -   
半角数字
- (6) メールアドレスをお持ちの方はアドレスを半角60文字以内で記入してください。  
(6)

## C-奨学金申込情報

1. (1) 貸与月額は2~12万円の1万円単位の金額から選択してください。
1. (2) 2020年4月以降で海外の大学等(正規課程)に進学する年月を記入してください。
2. 入学時特別増額貸与奨学金を後から申し込むことはできません。(後で辞退することは可能です。)
- ※この箇所でも入学時特別増額貸与奨学金を希望しても、必ず貸与を受けられるとは限りません。

## D-あなたの入学(予定)先情報・在学情報

1. テンプル大学ジャパン(大学相当)、天津中医薬学院日本校、北京言語大学東京校は大学(学士取得)を選択してください。 テンプル大学ジャパン(短期大学相当)、レイクランド大学・ジャパンキャンパスは短期大学(準学士取得)を選択してください。  
海外の大学日本校は選択できません。
2. (4) 「組」は数字でも全角で入力してください。
- ※組がない場合も便宜的に「1」「A」等を入力してください。また既卒者は「3」学年「既卒」組と入力してください。

## E-あなたの履歴情報

- 「はい」と答えた人は必ず奨学生番号を入力してください。  
高校在学中に、都道府県等から奨学金を受けていた人は、「いいえ」を選んでください。

## G-あなたの返還誓約書情報

1. (4) 「住民票」で登録している住所を事前に確認してください。  
住所の郵便番号を事前に確認してください。郵便番号入力後、必ず住所検索ボタンを押してください。入力した郵便番号に該当する住所が「住所1」に表示されますので、お住まいの住所を選択してください。「住所1」に表示された住所以降を「住所2」に入力してください。
- ※既に海外に転出している場合は、除票に記載されている住所(転出前に住民登録していた国内住所)を入力してください。

## 住所の入力例

- (郵便番号)  
162-9999  ←押下  
住所1(自動入力)  
●東京都新宿区市谷本村町1丁目  
↑  
注意! 表示された住所一覧の中から、正しい住所を選択してください。  
住所2(番地以降)  
99-9 機構ハイツ505  
↑  
注意!  
※番地以降を必ず入力してください。  
入力漏れがあると次の画面に進めません。

2. 連帯保証人・保証人について入力してください。

連帯保証人及び保証人の続柄に関しては、下のボタンを押して表示される画面を参考にしてください。

[続柄確認用画面を表示](#)

(1) 連帯保証人について入力してください。

- ・連帯保証人には親権者（未成年後見人）を選任してください。
- ・債務整理（破産等）中の人は、連帯保証人への選任は認められません。

(a) その氏名

姓	名
(a) 漢字(全角漢字)	<input type="text"/>
カナ(全角カナ)	<input type="text"/>

(b) その生年月日

(b) (和暦) 年 月 日生  
半角数字

(c) あなたとの関係

未成年後見人の場合は、その続柄

(c)

(d) その住所

- ・連帯保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。
- ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

(d) (郵便番号)  -  [住所検索](#)  
半角数字

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降)

(e) その電話番号

(e)  -  -   
半角数字

その携帯電話の電話番号

(携帯)  -  -   
半角数字

(f) その勤務先

(f)   
全角文字

勤務先電話番号

-  -   
半角数字

※連帯保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。

無職

(2) 保証人について入力してください。

- ・原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んください。
- ・未成年者等保証能力がない人は認められません。
- ・債務整理（破産等）中の人は、保証人への選任は認められません。

(a) その氏名

姓	名
(a) 漢字(全角漢字)	<input type="text"/>
カナ(全角カナ)	<input type="text"/>

(b) その生年月日

(b) (和暦) 年 月 日生  
半角数字

※やむを得ず65歳以上になる方を保証人に選任する場合は、その事情を記入してください。

(全角100文字以内)

(c) あなたとの続柄

(c)

(d) その住所

- ・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。
- ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

(d) (郵便番号)  -  [住所検索](#)  
半角数字

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降)

(e) その電話番号

(e)  -  -   
半角数字

その携帯電話の電話番号

(携帯)  -  -   
半角数字

(f) その勤務先

(f)   
全角文字

勤務先電話番号

-  -   
半角数字

2. 注意！ 連帯保証人・保証人の入力をする前に、必ず事前にその方の承諾を得る必要があります。返還誓約書の提出にあたっては、これらの方の署名・実印押印及び所定の書類が必要となります。返還誓約書や書類に不備があると奨学生の資格を失うこととなります。

(1) 連帯保証人とは

あなたと連帯して返還の責任を負います。あなたが未成年の場合、連帯保証人には必ず親権者（または未成年後見人）を選任してください。あなたが成年の場合も原則として父母を選任してください。

(2) 保証人とは

(あなたや連帯保証人が返還できなくなった場合、あなたに代わって返還する人です。原則として、父母を除く4親等以内の成年親族（図ページ下図を参照）のうちあなたや連帯保証人と別生計の人を選任してください。また申込時に65歳未満となる人を選任してください。

※あなたの配偶者及び未成年や学生等保証能力のない人を連帯保証人・保証人に選任することはできません。

※あなたが貸与終了時に満45歳を超える場合は、連帯保証人や保証人は貸与終了時に満60歳未満の人でなければいけません。

※例外として、65歳以上の人を保証人に選任する場合は、返還誓約書提出の際に「事情書」の提出が必要です。

※例外として、4親等以内の親族に該当しない成人を連帯保証人・保証人にする場合は、返還総額の返還を確実に保証できる人を選任してください。この場合、返還誓約書提出の際に認定基準額を満たした「返還保証書」及び資産等に関する証明書類の提出が必要となります。

※保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。

無職

(g) 連帯保証人と保証人は別生計ですね。

(g)  はい  いいえ

※連帯保証人、保証人に相応しい人物かどうか、入力情報を元に判定を行います。年齢による判定では、各人物の誓約日（令和×年×月×日）時点での年齢を元に判定を行います。

3. 本人以外の連絡先について入力してください。

(1) その氏名

姓 名

(1) 漢字(全角漢字)

カナ(全角カナ)

(2) その生年月日

(2) (和暦) 年 月 日生  
半角数字

(3) あなたとの続柄

(3)

(4) その住所

(4) (郵便番号)  -

半角数字

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降)

全角文字

(5) その電話番号

(5)  -  -

半角数字

その携帯電話の電話番号

(携帯)  -  -

半角数字

4. 親権者（未成年後見人）について

あなたは誓約日（令和×年×月×日）時点で成年に達していません。未成年の場合、親権者（未成年後見人）情報を入力してください。※親権者とは原則父母です。

(1) 親権者（未成年後見人）1について

- ・連帯保証人と親権者（未成年後見人）1が同一である必要があります。
- ・親権者（未成年後見人）1には、連帯保証人欄の入力内容が自動で登録されます。

(a) その氏名

姓 名

(a) 漢字(全角漢字)

カナ(全角カナ)

(b) あなたとの関係

(b)

未成年後見人の場合は、その続柄

(c) その住所

(c) (郵便番号)  -

半角数字

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降)

全角文字

(d) その電話番号

(d)  -  -

半角数字

その携帯電話の電話番号

(携帯)  -  -

半角数字

(2) 親権者2について入力してください。親権者が1名の場合は(3)に進んでください。

(a) その氏名

姓 名

(a) 漢字(全角漢字)

カナ(全角カナ)

(b) あなたとの続柄

(b)

(c) その住所

(c) (郵便番号)  -

半角数字

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降)

全角文字

(d) その電話番号

(d)  -  -

半角数字

その携帯電話の電話番号

(携帯)  -  -

半角数字

(3) 親権者（未成年後見人）は1名のみで間違いありませんか。

(3)  はい  いいえ

※親権者とは原則父母です。

3. 注意！「確認書」で記入する国内連絡者について入力してください。原則として連帯保証人（父又は母）と同一としてください。

第二種奨学金（海外）の貸与中は国内連絡者へ書類を送付します。

本人へ連絡が取れずに重要な書類が届かないことで不利益を受けることがありますので、国内連絡者となる人

（原則として、連帯保証人である父又は母）の承諾を得てから入力してください。

4. **未成年と判定された場合表示されます。**

あなたが成年にも関わらず4.が表示される場合や未成年にも関わらず4.が表示されない場合



「B-誓約欄」で生年月日の入力間違っている可能性があります。この場合、「貸与奨学金案内」42ページ⑤を参照し、入力内容を修正してください。

※親権者とは、民法に定められた親権者のことで、あなたが未成年の場合は、原則父母のことで、未成年後見人とは、親権者がいないとき、または親権を行う者が管理権を有しないときに、法定代理人となる人のことです。

H-あなたの家族情報

1. 家族住所

- (1) 家族住所とあなたの住所は同じですか。 (1)  はい  いいえ
- (2) 家族住所の電話番号を記入してください。 (2)  -  -  半角数字

2. あなたの家族の人数

- (1) 家族全員（あなたを含む）の人数を記入してください。 (1)  人 半角数字
- (2) 家族のうち学校に在学している人（あなたを含む）と小学校入学前の弟妹の人数を合わせて記入してください。 (2)  人 半角数字

3. あなたの家族について記入してください。

- (1) 主として家計を支えている人（父母のいずれか、父母がいない場合は代わって家計を支えている人）
- (a) あなたとの続柄 (a)  ▼
- (b) その氏名 姓  名
- (b) 漢字(全角漢字)
- カナ(全角カナ)
- (c) その生年月日 (c) (和暦)  ▼ 年  月  日生 半角数字
- (d) 職業（該当する項目をすべて選択してください。）
- (d)  給与所得  商・工業、個人経営  農・林・水産業  自由業  その他  無職
- (e) 昨年1年間の所得金額（複数の収入がある場合は1）、2）別に）を記入してください。
- 1) 給与所得の場合 1) 所得証明書等における収入金額  万円 半角数字
- 2) 給与所得以外の場合 2) 所得証明書等における所得金額  万円 半角数字

(2) その他に家計を支えている人（父、母など）

- (a) あなたとの続柄 (a)  ▼
- (b) その氏名 姓  名
- (b) 漢字(全角漢字)
- カナ(全角カナ)
- (c) その生年月日 (c) (和暦)  ▼ 年  月  日生 半角数字
- (d) 職業（該当する項目をすべて選択してください。）
- (d)  給与所得  商・工業、個人経営  農・林・水産業  自由業  その他  無職
- (e) 昨年1年間の所得金額（複数の収入がある場合は、1）、2）別に）を記入してください。
- 1) 給与所得の場合 1) 所得証明書等における収入金額  万円 半角数字
- 2) 給与所得以外の場合 2) 所得証明書等における所得金額  万円 半角数字

(3) 学校に在学している人および小学校入学前の弟妹を除く家族（前記（1）（2）の家族を除く）を記入してください。

続柄	姓 全角漢字	名 全角漢字	年齢 半角数字
<input type="text"/> ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/> ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/> ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/> ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/> ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

4. あなたの他に学校に在学している人および小学校入学前の弟妹がいる場合は、全員記入してください。

続柄	姓 全角漢字	名 全角漢字	学校設置者 (国・公立)	在学している学校 (大学・高校等)	通学別 (自宅・自宅外)
<input type="text"/> ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> ▼	<input type="text"/> ▼	<input type="text"/> ▼
<input type="text"/> ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> ▼	<input type="text"/> ▼	<input type="text"/> ▼
<input type="text"/> ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> ▼	<input type="text"/> ▼	<input type="text"/> ▼
<input type="text"/> ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> ▼	<input type="text"/> ▼	<input type="text"/> ▼
<input type="text"/> ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> ▼	<input type="text"/> ▼	<input type="text"/> ▼

H-あなたの家族情報：

2. (1)：家族全員の人数は、同居・別居を問わずあなた（申込者本人）と生計が同じ人すべてを指します。別居・独立している兄弟姉妹や、同一生計でない別居の祖父母等は人数に含めません。
2. (2) 及び 4：「学校に在学している人」に該当するのは、次の学校に在学している人です。

小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、専修学校（専門課程・高等課程）、短期大学、大学、大学院、幼稚園・保育園に通う兄弟姉妹

※注意！ 次の学校に在学している人は、2. (2) には含めません。また、4 にも記入しません。

× 科目履修生、× 聴講生、× 研究生、× 専修学校の一般課程、× 各種学校（予備校、職業訓練校等）

3. (1)及び(2)：  
父又は母は無収入であっても生計維持者になります。  
父又は母の情報は必ず 3(1) 又は 3(2) に記入してください。
- (d) 職業は該当すると思われる項目を選択してください。
- (e) 1年間の所得金額は【様式C】「家計状況申告書」の記入内容に基づいて、「主として生計を維持している人」と「その他に生計を維持している人」（原則とし父母）の収入情報を入力してください。

3. (3) には、申込者本人・父母（生計維持者）・就学者は記入しないでください。  
この欄に記入するのは、同一生計で、科目履修生、聴講生、研究生、専修学校の一般課程生、予備校生・職業訓練校生等の各種学校に通う兄弟姉妹です。

4. 4の就学者には、申込者本人は含めません。



### K-奨学金振込口座情報

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。

1. 銀行等 ゆうちょ銀行

#### 【銀行等を選択した場合】

金融機関名および支店名を選択してください。

(1) 金融機関名の読みの先頭1文字を選択してください。

(1)

(2) 金融機関名を選択してください。

(2)

(3) 支店名の読みの先頭1文字を選択してください。

(3)

(4) 支店名を選択してください。

(4)

2. 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。 2. 普通（総合）口座

確認のため、再度口座番号を入力してください。

確認用

半角数字

3. 口座名義人を入力してください。

姓

名

(口座名義人は本人に限ります)

3. 口座名義人(全角カナ)

#### 【ゆうちょ銀行を選択した場合】

2. 貯金通帳等で確認後、口座の記号-番号を入力してください。

記号

番号

2. 記号-番号

-

半角数字

確認のため、再度口座の記号-番号を入力してください。

記号

番号

確認用

-

半角数字

3. 口座名義人を入力してください。

姓

名

(口座名義人は本人に限ります)

3. 口座名義人(全角カナ)

#### 口座名義人欄の入力について

※B-誓約欄に入力した姓名（全角カタカナ）と一致する必要があります。

※姓と名でそれぞれ15文字まで入力できます。

※姓が15文字以上ある人は、15文字まで姓に入力し、16文字以降は名に入力してください。

※ミドルネームがある人は、名の欄に『ミドルネーム』と『名前』をスペースなしで入力してください。

チェック	奨学金を受け取れる口座は、下記6点の確認が必要です！
① <input type="checkbox"/>	学生・生徒本人の預・貯金口座ですか。
② <input type="checkbox"/>	銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
③ <input type="checkbox"/>	誓約欄と通帳の名前（カナ）が同じですか。
④ <input type="checkbox"/>	支店名と支店コード（3ケタ）は正しいですか。※1
⑤ <input type="checkbox"/>	この通帳は、1年以内に記帳できましたか。（＝休眠口座になっていない）
⑥ <input type="checkbox"/>	信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、新銀行東京、ネットバンク、コンビニ銀行等は、振込みできません。※2

※1 3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

※2 一部の信用組合は、振込みできません。

### K-奨学金振込口座情報：

入力を誤ると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。

※手元に「預金通帳」を置いて、確認しながら入力してください。

取扱いができる金融機関については、「貸与奨学金案内」7ページをご確認ください。

※(1)及び(3)は「あいうえお」順に金融機関名及びその本・支店名を選択するためのリストボックスがそれぞれ設けられています。それらの名称の先頭1文字を「ひらがな」で記入しておいてください。